

神奈川県・県西エリアを中心に44か所の学童クラブが参加！ 黒板壁紙端材を使った「SDGsアート」制作

(株式会社明日葉×株式会社デコリア)

取組の概要

デコリア社が製造する黒板壁紙の端材をキャンバスにし、明日葉が運営する学童クラブの児童が**自分の暮らす街の魅力を描いた**。デコリア社と数か所でワークショップを実施。制作には小田原市をはじめ**44か所のクラブ**が参加。**夏休みに各地域間交流を目的にオンラインで互いの作品を発表**。作品は「おだわらSDGsデイ2024」でも展示された。

該当するSDGs目標 (3つまで)



取組を始めた動機・課題

児童がみんなで一つの作品を作り上げて共有し合うことで、自分たちの街を好きになるシビックプライドの醸成や、身近にある自然を大切にする気持ちを育む、リサイクル意識を高めるなど、SDGsへの学びを深めるため。

解決に向けた具体策と成果

「(SDGsを) 学ぶ」「描く」「シェアする」「発表する」という過程で作品を制作。SDGsを意識づけられるよう各過程で工夫をした。

取組による定量的な効果

前年度に対し交流が小田原市をはじめ南足柄、湯河原、山北、大磯、静岡県長泉町と5エリア拡大。作品数も約2倍。

連携のポイント

デコリア社が明日葉クラブにてワークショップを実施。成果発表として各地域のクラブを繋いで交流。